



製品仕様書

LED屋内外照明
開発・製造・販売

www.goodgoods.co.jp
www.goodtoku.com

品番	HI90
品名	LEDヘッドライト

JAN:4571461860343

目次

1.機能説明

1.1製品スペック

1.2各部名称

1.3照度図面

2.取扱

2.1部品図

2.2使用方法。

3.故障かな？

4.使用上のご注意

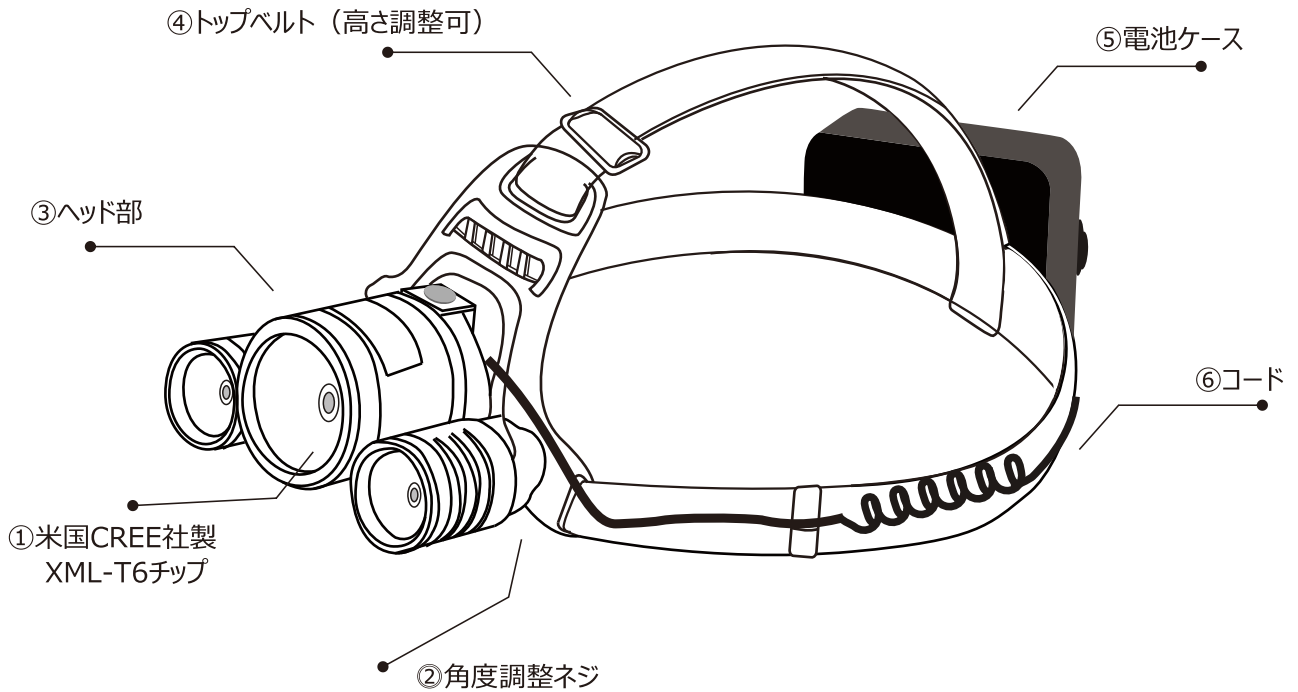
1.1 製品スペック

製品名称		LED ヘッドライト 充電式	
製品番号		GDGDS-HL90	
ブランド		GOODGOODS	
JAN(GS1)コード		4571461860343	
製造元		株式会社グッド・グッズ	
全光束	4000lm	光源数	CREE 社製 XML-T6 LED チップ× 3個
調光機能	・Low(1灯点灯)・Middle(2灯点灯)・Highハイ(3灯点灯)・フラッシュ(3灯フラッシュ)		
点灯時間	約 2~6 時間	充電時間	約 4~6 時間
使用電池	グッド・グッズ専用電池 18650 リチウムイオンバッテリー 2本		
電池寿命	約 1000 回	充電電圧	100V-240V 50/60Hz
防水等級	IPX3 級防水 (生活防水仕様)	角度調整	上下 90°
重さ	190g (電池なし) ; 280g (電池込)		
材質	アルミニウム+樹脂+プラスチック		
セット内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ライト本体 ・リチウムイオンバッテリー×2本 (18650 型 3600mAh) ・専用充電器 ・取扱説明書、保証書、化粧箱 		

実物写真



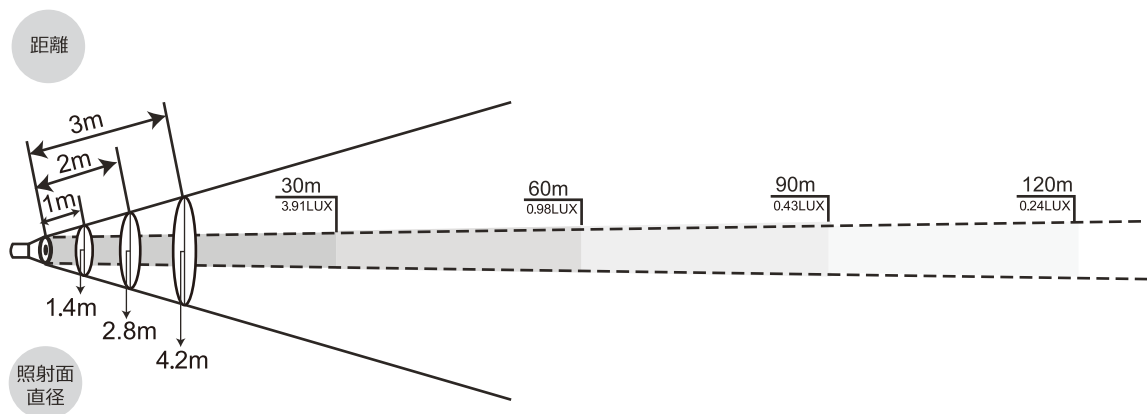
1.2各部名称



※頭部にヘッドライトを装着し、快適に使用できるように幅・高さ調整ベルトで頭の大きさに合わせる幅と高さを調整します。

1.3照度図面

照度図面



● 実測照度

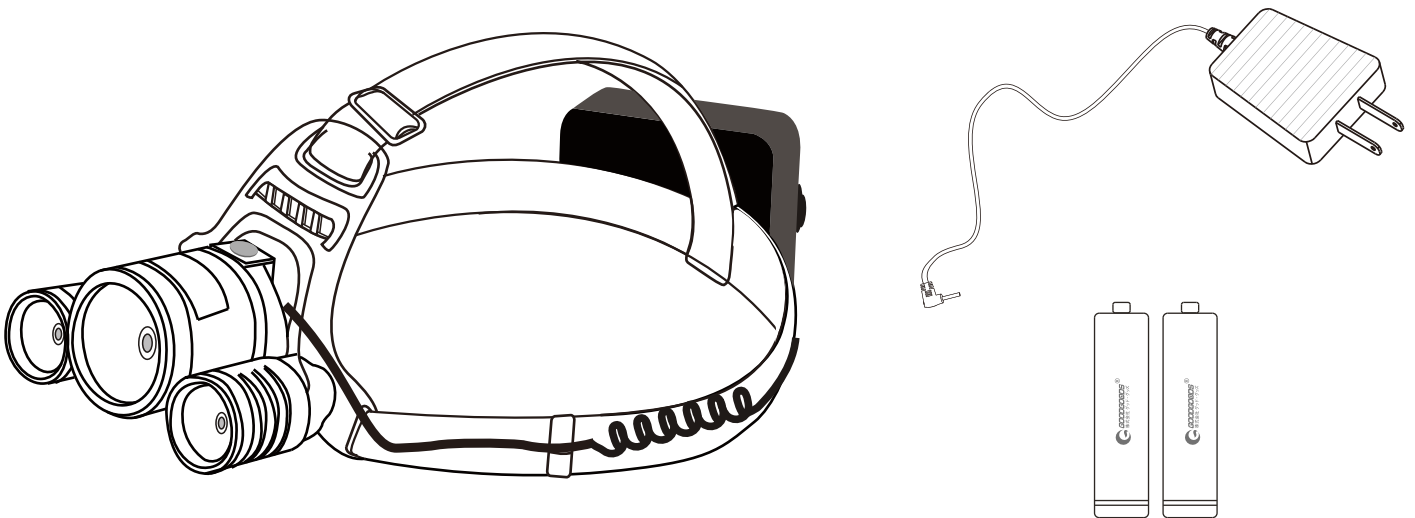
照射距離	中心照度
30m	3.91LUX
60m	0.98LUX
90m	0.43LUX
120m	0.24LUX

● 実測照射範囲

照射距離	照射面直径
1m	Φ 1.4m
2m	Φ 2.8m
3m	Φ 4.2m

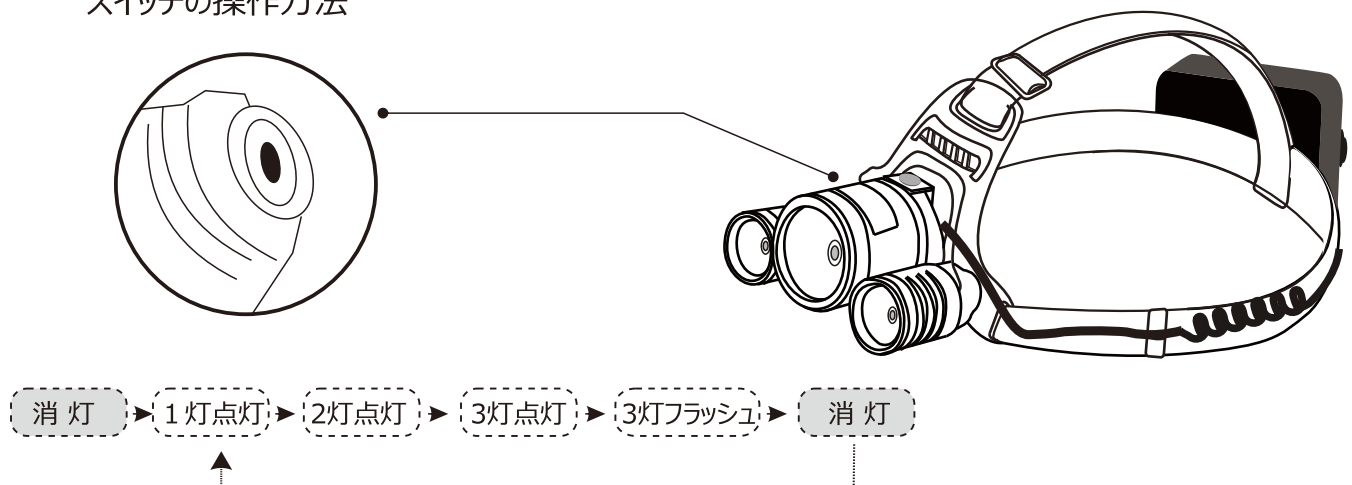
実際は照射距離が空気などの環境に影響されますので多少の誤差が生じる場合がございます。

2.1 部品図



2.2 使用方法

スイッチの操作方法



その他の機能

- エマージェンシー機能（フラッシュ） + （ハイモード）

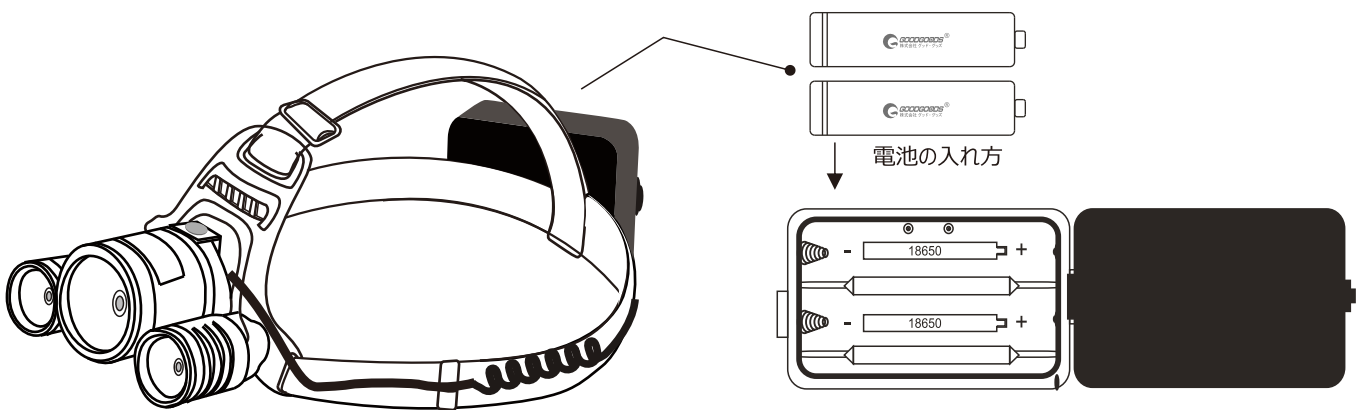
※緊急時に高光度の点滅で自分の位置を他人に知らせる。

- マーカー機能

（後頭部部分にも装備されている安全ライト）

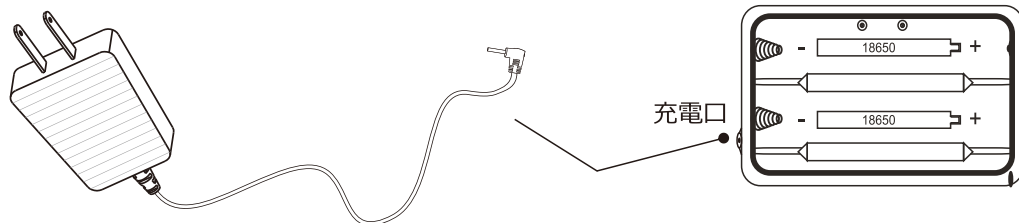
※後頭部部分（電池設置場所）は、赤色ランプに点灯している為、後部からも位置確認されやすい。

電池の入れ方

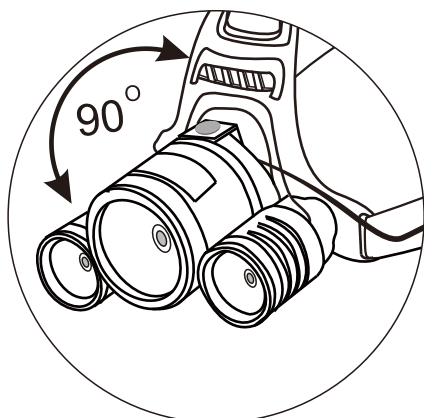


※新旧・異種の電池を混用しないでください。

※ ⊕ ⊖ を逆に入れないでください。



照射角度の調整



- ヘッド部を上下に動かし、ライトの照射角度を調整する

※可動範囲以上に無理な力で動かさないでください。

※ヘッド部が固定できないときはネジを締めてください。

3.故障かな！？

症状	原因・処置
スイッチを入れても点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電池が消耗している →新しい電池に取り替える。 ● 電池の入れ方が逆になっている。 →電池の ⊕ ⊖ を正しく入れる。

4.使用上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守り頂くことを説明しています。

<LEDヘッドライト取扱いの禁止事項>

- 目に光を当て続けしないでください。
目を痛める原因となります。
- 水中での使用はしないでください。
浸水や不意の消灯などで事故の原因となります。
- 新旧・異種の電池を混用しないでください。
- 使用後は必ずスイッチを切ってください。
※放電状態で放置していると過放電となりバッテリーが劣化して充電ができなくなります。
- 充電終了後、電池とライトを充電器につないだまま放置しないでください。充電器につないだままにすると、寿命が短くなるなど、電池特性が低下することがあります。
- 充電中や使用中は、バッテリーが温かくなることがありますが、異常ではありません。
- 低温また高温の場所で充電すると十分に充電ができなかったり、バッテリーの劣化に繋がる場合があります。
- 電池を長時間使用しない場合は、機器から外して湿気の少ないところに保管してください。
- バッテリーは使用しない状態でも少しずつ放電していきます。お使いいただく前に予め充電することをお勧めします。
- バッテリーは特性上、充電された状態でも、低温環境では使用時間が短くなります。
- バッテリーを充電する時は、事前に放電したり使い切る必要はありません。
- 低温または高温の場所で充電すると十分に充電ができなかったり、バッテリーの劣化に繋がる場合があります。
- 長期間保存後は、充電してからお使いください。長期間使用しない場合でも、6ヶ月に一度は約60%以上充電して保管してください。
- 高所からの落下等、強い衝撃を与えないでください。
- コードを無理に折り曲げたり、引っ張ったりしないでください。
断線による消灯の原因となります。
- 本品の二次的加工をしないでください。
故障の原因となります。
- 汚れは水または適量に薄めた台所用洗剤（中性）を布に含ませてふき取ってください。

<安全確保のための電池取扱いの禁止事項>

電池は、誤った使い方をされますと発熱、発火、破裂、破損や性能、寿命を低下させる原因となりますので、次の事項を必ずお守りください。
 但し、ここに記載されていない使用方法により発生した障害について責任を負うものではありません。

- 電池を水や海水などの液体に漬けたり、濡らさないでください。電池がショートして、発熱、破損する原因となります。
- 電池を火の中に投入しないでください。破裂する原因となります。
- 電池を加熱しないでください。樹脂部品が溶融して、破裂、発火の原因となります。
- 電池に強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。電池が内部でショートして、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 電池に釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。電池が内部でショートして、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 電池に直接ハンダ付けしないでください。熱により、セパレータやガスケットなどの樹脂部品が溶融して、漏液、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 電池を分解したり、改造したりしないでください。分解、改造中に電池がショートしたり、発熱、発火する原因となります。
- 電池を火の側、ストーブの側、炎天下駐車の内、直射日光の強いところなど電池の温度が高くなる場所で、使用したり、放置したりしないでください。
高温になるとセパレータが損傷し内部でショートして、発熱、破裂、発火の原因となります。
- 電池の充電は、指定の充電条件を守ってください。その他の充電条件（指定以外の高い温度、指定以上の高い電圧／大きな電流、改造した充電器など）で充電しますと、電池が発熱、破裂、発火する原因となります。
- 電池を電源コンセントや、車のシガレットコンセントなどに直接接続しないでください。高い電圧が加えられることによって、感電したり、過大な電流が流れ、電池が発熱、破裂、発火する原因となります。